

全国エコ活コンクール 応募作品紹介!

全国のこどもエコクラブや、環境活動をしている子どもたちのグループ、個人が全国のみんなにエコ活動の成果や感じたこと、気づいたことを壁新聞やデジタル作品にまとめて伝える「全国エコ活コンクール」。

コンクールの表彰式は、3月に開催されるこどもエコクラブ全国フェスティバルで行われ、県ではこどもエコクラブの全国フェスティバル参加を支援しています。今年度の応募作品を紹介します。

あきた緑の少年団（壁新聞部門）



活動内容

私たちのクラブでは、自然に親しみながら、自然の大切さに気づくように、山登りや自然観察などを実施しています。

今年度は飯ごうでご飯を炊く体験をして、好評でした。現在は、防災や熊対策について、学習の必要性を感じています。

メンバーからのメッセージ

今回作成をしたメンバーはみんな初めてでしたが、協力して完成させました。

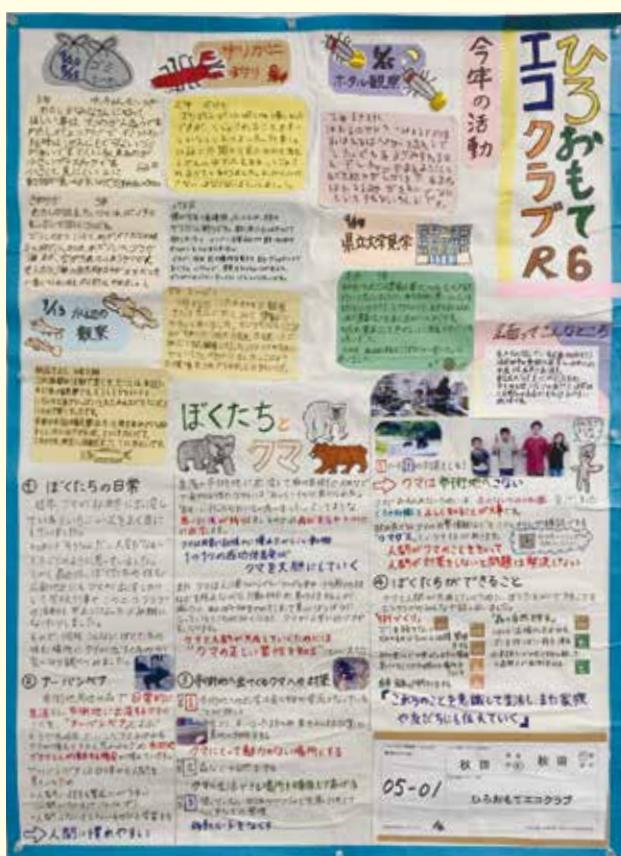
サポーターからのメッセージ

みんなそれぞれが自分の役割を担い、考えをまとめることができました。

イラストや写真がとても印象的で秋田をアピールできています。

宝箱はおやつを入れたりして利用しています。

ひろおもてエコクラブ（壁新聞部門）



活動内容

私たちのクラブは、毎月1回、主に土曜の午前に、自分たちが生活する身近な地域を中心に活動しています。

メンバーは小学2年生から中学1年生で、保護者からも参加があり、体験を共有できています。

自然観察やクリーンアップ、室内外での環境学習はサポーターが行い、水生生物の観察などは外部講師を依頼するなど様々な活動を行っています。

メンバーからのメッセージ

毎年ごみ拾い活動を頑張っていますが、街にごみがたくさん落ちていて、悲しくなります。

食べ物のごみは、熊が食べに来てしまします。

今回の壁新聞は、「ごみのポイ捨てをしないでほしい!」というメッセージを込めて作りました。

サポーターからのメッセージ

熊に関する部分は、中学生となったメンバーが中心に作成を行し、低学年の仲間からもどんどん発言を引き出して、まとめあげました。

また、新聞の数箇所にいる熊のイラストは、それぞれ個性的で今回の注目ポイントです。

イオン秋田中央チアーズクラブ（壁新聞部門）



活動内容

私たちのクラブでは、毎年イオングループ・チアーズクラブ全体で決めたテーマに沿って環境活動を行い、年度末には壁新聞を作成し大会に参加しています。

メンバーからのメッセージ

限りある資源を大切にして、より良い環境を未来へつなげていきたいです。

サポーターからのメッセージ

人間の便利さだけを求めるのではなく、自然環境を守り、未来的なために出来ることを考え行動をします。

新屋高等学校理科研究部（デジタル部門）

クラブ活動のアピールポイント

私たちは、在来水生物の保全活動を中心に活動しております。春から秋にかけて、本校近くにある秋田市大森山動物園を週一回訪問し、モニタリング調査や外来生物の駆除活動を行っています。

動物園の塩曳渕は、ゼニタナゴやシナイモツゴ、キタノアカヒレタビラなどの希少種が存在する世界的に見ても貴重なホットスポットになっており、秋田市大森山動物園やNPO法人秋田水生生物保全協会と協力・連携して保全活動に取り組んでいます。

活動の際、在来生物を齋かすアメリカザリガニなどの外来種の駆除が必要となります。駆除したザリガニに付加価値をつけることはできないかと、肥料化に取り組んでいます。

アメリカザリガニ肥料が葉野菜に与える素晴らしい効果を確認出来てるので、今後は、何が成長促進に繋がっているのか、適正施肥量はどの程度なのかを検討していきたいです。また、アメリカザリガニパウダーで疑似餌にできないかと製品化にも取り組んでいます! 近々、製品化に向けてのクラウドファンディングも予定しています。



新屋高等学校は令和6年度 環境大賞を受賞しました！



イベントで肥料の効果を紹介しました



理科研究部員です!

令和6年度 登録クラブ一覧

42クラブ 4,053名



こどもエコクラブ
イメージキャラクター
「エコまる」

幼児クラブ

①十二所保育園エコクラブ	(13名)	大館市
②にしたてエコクラブ	(30名)	大館市
③東館保育園こどもエコクラブ	(16名)	大館市
④糸切内保育園エコクラブ	(49名)	大館市
⑤こひつじっこクラブ	(42名)	秋田市
⑥サン・パティオこども園 こどもエコクラブ	(21名)	秋田市
⑦せいれいエコクラブ	(80名)	秋田市
⑧ナーサリー土崎わくわくクラブ	(72名)	秋田市
⑨こども園こうほく風の遊育舎	(69名)	秋田市
⑩どれみ保育園エコクラブ	(18名)	大仙市
⑪みつばっこエコクラブ	(20名)	大仙市

小学生クラブ

⑫花岡小 アルミ缶集めプロジェクト	(35名)	大館市
⑬ありうらエコクラブ	(488名)	大館市
⑭飯島南小学校6年	(58名)	秋田市
⑮西目シーガルエコクラブ	(226名)	由利本荘市
⑯井川義務教育学校自然観察クラブ	(9名)	井川町
⑰雄物川小学校	(330名)	横手市
⑱醍醐小学校キラリエコクラブ	(120名)	横手市
⑲浅舞小学校	(242名)	横手市
⑳横手南小学校	(506名)	横手市
㉑大雄っ子エコクラブ	(147名)	横手市
㉒角間川小学校エコクラブ	(71名)	大仙市

㉓横堀小学校エコクラブ	(16名)	大仙市
㉔中仙小学校	(143名)	大仙市
平沢小学校	(281名)	にかほ市
中学生クラブ		
㉕秋田大学教育文化学部付属中学校 国際情報科学部	(46名)	秋田市
㉖秋田南高等学校中等部自然科学部	(23名)	秋田市
㉗男鹿東中学校	(289名)	男鹿市
㉘天王南中学校	(276名)	潟上市
㉙湯沢南中学校自然科学部	(17名)	湯沢市
㉚稻川中学校	(139名)	湯沢市
高校生クラブ		
㉛秋田南高等学校自然科学部	(7名)	秋田市
㉜新屋高等学校理科研究部	(6名)	秋田市
㉝秋田明徳館環境基礎	(15名)	秋田市
㉞天王みどり学園高等部アグリサービス班	(5名)	潟上市
異年齢混合クラブ		
㉟比内支援学校たかのす校	(43名)	北秋田市
㉟あきた緑の少年団	(34名)	秋田市
㉟ひろおもてエコクラブ	(7名)	秋田市
㉟イオン土崎港チアーズクラブ	(3名)	秋田市
㉟イオン秋田中央チアーズクラブ	(12名)	秋田市
㉟大曲支援学校	(26名)	大仙市
わくわくエコ工房	(3名)	秋田市

※クラブの番号は、「活動紹介」の番号と対応

「環境教育」に関する秋田県の主な事業

★各事業の詳細はWeb検索から!

秋田県 溫暖化対策課 環境教育

検索



環境教育支援校事業

地域の環境活動支援事業 (環境の達人派遣)

あきたエコフェス

環境大賞

あきた環境学習応援隊

ECOコン

環境あきた県民塾

SDGsに係る講師派遣

こどもエコクラブ
支援事業

こどもエコクラブの活動、全国フェスティバルの参加を支援するほか、新規会員に対し秋田県オリジナルバンダナを提供します。

登録用紙をこどもエコクラブ全国事務局に提出することにより参加でき、登録・年会費等は無料です。

編集：こどもエコクラブ地域事務局

秋田県地球温暖化防止活動推進センター

(認定NPO法人環境あきた県民フォーラム)

〒010-0951 秋田市山王4丁目7番6号 林泉会館

TEL : 018-853-6755

FAX : 018-853-6765

E-mail : mail@eco-akita.org

環境あきた県民フォーラム
オリジナルキャラクター
くーるちゃん



センターHP

発行：秋田県生活環境部温暖化対策課

〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号

TEL : 018-860-1560

FAX : 018-860-3881

E-mail : en-ondanka@pref.akita.lg.jp

リサイクル適正(A)

できることからはじめよう♪
みんなで ストップ・ザ・温暖化あきた

この印刷物は、印刷刷の紙へ
リサイクルできます。